

## 一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会

### 2019 年度定時総会 議事録

日 時：2019 年 3 月 22 日（金）16 時 00 分～17 時 00 分

会 場：ホテルオークラ 2F フォンテーヌ A

#### 参加者

代議員： 有馬 純子、伊與田 友和、植村 隆、宇佐美 英績、白井 浩明、宇田川 涼子、大里 洋一、小笠原 信敬、片倉 法明、鎌沢 弦、川澄 賢司、河野 友昭、北見 紀明、木村 美智男、組橋 由記、小井土 啓一、小暮 友毅、阪田 安彦、坂田 幸雄、篠原 旭、玉木 慎也、中澤 寛仁、縄田 修一、野村 充俊、日置 三紀、深谷 寛、藤田 行代志、本田 泰斗、益子 寛之、松尾 宏一、村上 明男、村田 勇人、矢田部 恵、山口 俊司、山本 紗織、吉田 幹宜、吉村 知哲、米村 雅人、渡部 大介

理 事： 加藤、川尻、近藤、松井、山本、伊與田（兼任）、大谷、小笠原（兼任）、小井土（兼任）、櫻井、笹津、鈴木（真）、中澤（兼任）、中島、縄田（兼任）、牧野、松尾（兼任）、山口（健）、山口（拓）、米村（兼任）、和田

監 事： 遠藤、軍司、堀越

総務委員： 丹原（記録者）、中田（記録者）、堤、花香、林、脇本

#### 1. 開会の辞

定刻において、川尻副理事長より開会の挨拶がなされた。

#### 2. 理事長挨拶

加藤理事長より挨拶がなされた。

#### 3. 議案審議

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会（以下「JASPO」）の定時総会に先立ち、司会の櫻井総務委員長より、代議員総数46名のうち39名の出席があり、本総会は定款第17条の定足数を満たしており、成立している旨が報告された。

#### 議長・副議長選出

本総会における議長・副議長の選出を行い、議長に村田勇人氏、副議長に河野友昭氏が承認された。

#### 協議事項

### 第 1 号議案：2018 年度事業報告

2018 年度の総務、財務、教育研修、地域医療連携、メーリングリスト、広報出版、臨床研究、認定制度、会員、会誌編集、渉外、利益相反、ガイドラインの各委員会事業、学術大会 2018 について、各委員会委員長または担当副理事長から報告がなされた。

### 第 2 号議案：2018 年度決算報告・監査報告

大谷財務委員長より 2018 年度決算報告がなされた。収支報告書（2018 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日）、貸借対照表（2018 年 12 月 31 日現在）、損益計算書（2018 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日）、販売費及び一般管理費内訳書（2018 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日）について配布された決算報告書に従い、報告がなされた。

遠藤監事より 2018 年度における会計の帳簿や書類、通帳等を 2019 年 2 月 1 日に監査し、全て適法かつ的確に執行されたことを確認した旨の報告がなされた。

村田議長より、定款第 17 条により、2018 年度事業報告及び 2018 年度決算報告の決議は、総代議員の議決権の過半数を有する代議員が出席し、出席した当該代議員の議決権の過半数をもって行うと定められている旨の説明がなされた。総会に出席された 39 名の代議員の表決を取り、当該代議員の議決権の過半数以上となる 39 名の賛成を得られたため、第 1 号議案及び第 2 号議案は承認された。

### 第 3 号議案：定款第 5 条 2 代議員定数の変更

櫻井総務委員長より日本臨床腫瘍薬学会の代議員構成定員数は、定款第 5 条 2 において「25 名以上 50 名以内」と規定され、その定員数は、代議員制度が新設された 2014 年度総会において、「正会員 50 名に対して代議員 1 名」を基準とした旨が説明された。2018 年度末で会員数 3,000 名を超えている当学会の現状と今後の会員数増加の見込みを考慮した場合、定款で規定されている代議員の定員数の見直しが必要とあると考え、理事会において定款の変更を検討した旨が説明された。その結果、定款第 5 条 2 の「25 名以上 50 名以内」は、「50 名以上 75 名以内」へ変更する旨の提案がなされた。

村田議長より、定款第 17 条により、定款の変更に関する決議は、総代議員の半数以上であって総代議員の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行うものと定められているとの説明がなされた。総会に出席された 39 名の代議員の表決を取り、総代議員の議決権の 3 分の 2 以上となる 39 名の賛成を得られたため、第 3 号議案は承認された。

### 第 4 号議案 代議員選任委員会 幹事長の選任

櫻井総務委員長より、日本臨床腫瘍薬学会 代議員選任規則第 3 条 2 項において、代議員選任委員会の幹事長は総会で選出すると規定されている旨の説明がなされた。また、理事会より 代議員選任委員会幹事長の候補者として、星薬科大学薬学部組織再生学／基礎

実習研究 センターの笹津備尚氏を推薦する旨の提案がなされた。

村田議長より、定款第 17 条により、代議員選任管理会幹事長の決議は、総代議員の議決権の過半数を有する代議員が出席し、出席した当該代議員の議決権の過半数をもって行うものと定められている旨の説明がなされた。総会に出席された 39 名の代議員の表決を取り、当該代議員の議決権の過半数以上となる 39 名の賛成を得られたため、第 4 号議案は承認された。

## 報告事項

### 第 1 号議案：2019 年度事業計画

近藤副理事長より 2019 年度事業計画について配布資料に従い報告がなされた。

### 第 2 号議案：2019 年度予算

大谷財務委員長より 2019 年度収支予算について配布資料に従い報告がなされた。

河野副議長より本事業計画及び収支予算については、定款第 41 条に基づき、2019 年度開始の前日である 2018 年 12 月 31 日までに理事長が作成し、2019 年 2 月 9 日の理事会決議を経て、今回の総会報告に至っている旨の説明がなされ、了承された。

### 第 3 号議案：第 6 回外来がん治療認定薬剤師認定結果について

#### 第 3 回外来がん治療認定薬剤師更新結果について

小井土認定制度委員長より第 6 回外来がん治療認定薬剤師認定結果、第 3 回外来がん治療認定薬剤師更新結果が報告された。新規認定者として 150 名が 2019 年 2 月 9 日の理事会にて承認され、2019 年 4 月 1 日より 3 年間認定すると報告された。また、認定更新者については現在対応中である旨が報告された。

2020 年 4 月からの認定制度に関しては、理事会の承認を得て、規定を改訂中である旨の報告がなされた。

### 第 4 号議案：学術大会の予定

加藤理事長より日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2020（第 9 回）が 2020 年 3 月 21 日～3 月 22 日に福岡国際会議場、学術大会 2021（第 10 回）が 2021 年 3 月 6 日～3 月 7 日に幕張メッセ、学術大会 2022（第 11 回）が 2022 年 3 月 12～3 月 13 日に仙台国際センター（会議棟・展示棟）で予定されている旨の紹介がなされた。

## 4. 学術大会 2019 大会長・実行委員長挨拶

学術大会 2019 田崎嘉一大会長より挨拶がなされた。

## 5. 閉会の辞

山本副理事長より閉会の挨拶がなされた。

以上をもって本日の議事を終了し、閉会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長および出席理事がこれに記名・押印する。

2019年 5月 7日

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会定時総会

議長	村田 勇人	
副議長	河野 友昭	
理事長	加藤 裕芳	
副理事長	川尻 尚子	
同	近藤 直樹	
同	松井 礼子	
同	山本 弘史	
理事	伊與田 友和	
同	大谷 俊裕	
同	小笠原 信敬	
同	小井土 啓一	
同	櫻井 洋臣	

- |   |        |   |
|---|--------|---|
| 同 | 笹津 備尚  |    |
| 同 | 鈴木 真也  |    |
| 同 | 中澤 寛仁  |    |
| 同 | 中島 寿久  |    |
| 同 | 縄田 修一  |    |
| 同 | 牧野 好倫  |    |
| 同 | 松尾 宏一  |    |
| 同 | 山口 健太郎 |   |
| 同 | 山口 拓洋  |  |
| 同 | 米村 雅人  |  |
| 同 | 和田 敦   |  |

(以下余白)